

した、一、春鳥會便利代理部春鳥堂は廢されましたか、二新刊紹介の部にサソラと云ふ雜誌の如きもの有之候ひしが美術雜誌(洋畫)にて候や、一冊定價何程にて候や、三文房賞商品目錄は郵券如何程に候か愛讀者)◎一、春鳥會便利代理部は廢されましたか、春鳥堂は、營業していません、二、文藝雜誌、金七錢三、往復はがきにて申込次第實價表を送附さるゝ等なれども目下實價表品切の由、

讀者の領分

▲僕は先月號で廻覽帖の計畫を發表した處が不幸にして住所姓名が漏たので意の如く成らぬなかつた。で僕は本號を借りて今少し細かく内容を發表しようと思ふ。先づ繪の大きさはワットマン廿五切(六二・四二)以下、一人一枚以上、繪畫説明は別紙に細記すべく、卷末に需供案内、通信欄及び互評欄等の頁を備ふる考で卷成るに及びて廻覽第一着として僕の理想は春鳥會の先生方に御校閲を御願致す希望である。諸子よ乞願はくば僕の計

畫に御賛助あらんことを！御賛成の諸子は下名迄御送附を。七月號で長野の横川毅君がたそがれ會なるものを設立した。僕は彼會の大いに發展されんことを祈る。横川君よ以後はお互に便宜を計られんことを希む。千葉縣山武郡鳴濱町白幡藤田勝吉方「きさらぎ會」宛

▲此回赤城先生は特に吾々のために此の「みづゑ」經營に御盡力なし下さると誠に吾々は天下先生を突然失つて以來日暮れ旅遠く將に草鞋まで切れんとする状態であつたかゝる所にかゝる報に接し僕は一人て寄宿舎の廊下を飛び廻つて喜んだ嗚呼何の幸福か之に加へんやだ。こんどはお願ひ大平洋畫會出品眞野氏の椿、夏目氏の静物鶴田氏の男の肖像の原色版かみたい、どうぞ願ひます、(宮崎T、丑、)

新刊紹介

◎石川欽一郎氏著 洋畫印象錄
洋畫に關する諸種の問題を斷片的に述べたる書にて稍程度高き畫法講義と見るべ

し、吾人の常に感じて而も餘りに感ずるの多き爲、却て困却され易き種々の事項を、よく捕捉陳述せしは誠に周到といふべく、其大膽なる具體的の説明は初學者をして少しも迷はしめず導く點に於て成功しつゝあるも、其規則的的命令なる丈に或點に於ては讀者をして所謂盲從せしめざるやの疑ひ無きにしもあらず。

表題に對しては甚だ無理なる注文なれ共、此書が全冊を通じて多く説明、教導的なる以上、今少しく内容の統一を欲して止まず、思ふに今一層根本の性質より秩序的に論述せしならば、より以上讀者に便宜を與ふるならん、尙又風景に詳論して人物に多く論及せざりしは、聊か物足らぬ感なき能はざれ共、風景を専門として立たるゝ著者に之を求むるは無理な事實なるべし(挿繪鮮明、菊版一五〇頁、美本、目黒書店發行定價金六拾錢)